

評価領域	項目（重点目標）	具体的方策	評価			成果と課題
組織・運営	学校の特色化	地域連携への学校体制を強化し地域の活性化に貢献する事業を展開する。また、加悦高魅力化コーディネーターを活用しながら地域との連携を図り、地域から選ばれる魅力ある学校づくりを推進する。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献への取組を生徒会や部活動を中心に積極的に行った。取り組んだ回数を例年と比較すると、ジラソーレ陸上教室や出前授業は例年並み、合唱部の地域イベントへの参加やボランティアは増加しており学校全体としては増加している。</li> <li>・今年度は、高校魅力化コーディネーターが採用され、教員と連携しながら広報活動、講演、企業求人開拓などを担当した。部活動写真撮影、部活動の取材・広報、HP更新、学校広報誌の発行など精力的に活動し、これが生徒募集にも繋がった。</li> <li>・学校評価アンケートから面談や講習及び学習合宿等、進路指導の充実が成果として認められる。一層強化していきたい。</li> <li>・宮津学舎との学舎間会議を充実させ、部活動、教務内規、生徒心得、学校行事、遠隔授業など、様々な項目について協議を重ねた。今後も効果的な教育活動実現に向けて最大限の努力を続けたい。</li> </ul>
		平日7限実施による学力保障と土曜日を活用した高いレベルでの部活動の充実を推進する。	C			
		加悦高ニュースレター・公式ホームページ・学校説明会などを通じて本校の魅力を発信し、入学希望者を増加させる。	B			
	指導体制の強化	保護者や生徒との面談を充実させ、一人一人を大切にしている指導体制を構築する。また、部長会議等を充実させ、各分掌間の情報共有を図ることにより、いじめ等の問題事象の早期発見、早期対応に繋げる。	B	B		
	学舎制を視野に入れた取り組みの構築	学舎制に向けた教職員の共通認識の醸成を図るとともに加悦谷高校（学舎）の魅力や強みを検証する。また、学舎導入後の魅力ある教育内容を宮津学舎と連携しながら検討する。	B	B		
学習指導 ・ 進路指導	学力向上	学校評価アンケートや授業アンケート等を分析し、授業改善を積極的に推進する。また、ICT教育を一層進めるとともに教育内容を研究し、生徒たちに理解が深まることの喜びを実感させる。	B	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートによると、ほぼ全ての項目について肯定的な評価が増加した。特に、進路指導に関して高評価を得ている。</li> <li>・遠隔教育システムに伴い本校に機器が整備された。今年度から積極的にICT機器が整備された教室を活用した授業が展開されており、また、教職員対象のICT研修が実施されるなどICT教育に対する教職員の意欲・関心は高い。</li> </ul>	
		週末課題・校内コンテスト等を充実させることにより学習に対するモチベーションを向上させ、家庭学習の習慣化を進める。	C			
	希望進路の実現	生徒一人一人の進路検討会や個別面談、放課後の補講等を充実させ、丁寧な指導を実施する。	B	B		
生徒指導 ・ 部活動	規範意識の向上	制服の着こなし、頭髪や身だしなみをはじめマナーの重要性を理解させ、問題行動の未然防止に努める。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートでは、「安心・安全な学校である」という項目の評価が高く、落ち着いた学校が維持できている。</li> <li>・全国大会や近畿大会などの上位の大会に出場する選手が昨年以上に育成できた。しかし、部活動加入率は減少した。(71.0%→68.9%)</li> </ul>	
	自主活動の活性化	部活動加入率増加に向けた取り組みを充実させる。また、全国大会や近畿大会など上位の大会に出場する選手を育成し、学校全体で応援するような温かい学校にする。	C	C		
環境整備 ・ 相談	教育環境の整備	校内清掃や教室内の掲示物や荷物等の整理を徹底することで学習環境としてふさわしい空間を維持する。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の一斉清掃や有志による校内清掃が充実しており良好な学習環境が維持できている。</li> <li>・スクールカウンセラーを計画的に活用できている。また、外部関係機関との連携は昨年以上に充実した。</li> </ul>	
	教育相談	外部関係機関や保護者との連携を図りながら、支援を要する生徒に対し、迅速できめ細かい手立てを行う。	B	B		

学校関係者評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者・生徒による学校評価アンケートの結果から生徒は充実した学校生活を送っている様子がうかがえる。保護者・生徒による学校評価アンケートをみるとほぼ全ての項目で肯定的な評価が前年度を上回っており、満足度が高いと感じる。特に、進路指導については高評価の回答を得ており、素晴らしい。</li> <li>・ 加悦谷高校生は「やるときはやる生徒である」という印象が強く、良いと思う。</li> <li>・ 用事で学校へ立ち寄った際、グラウンドで練習中の硬式野球部員がいつも大きな声で挨拶をしてくれ、気持ちが良い。</li> <li>・ 自転車の施錠をしない生徒が多いと聞く。警察から施錠率を上げるように指導されたこともあるようである。学校でも指導してほしい。</li> <li>・ 今年度から与謝野町より配属された高校魅力化コーディネーターは、地域と繋ぐ役割と広報活動が主な仕事であると聞いた。有効に活用し、加悦谷高校及び宮津天橋高校加悦谷学舎をますます盛り上げていただきたい。</li> <li>・ 宮津天橋高校と加悦谷高校の学校行事、校歌、部活動、制服等の説明があった。地域から期待される学校であり続けてほしいという願いは変わらない。</li> <li>・ 学舎制の一番のメリットは「部活動の充実」であるという説明は、よく理解できた。今後も応援したい。</li> </ul>
--------	---

方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アスリートスポーツコースの生徒が地元小学生へのスポーツ指導をする取組をさらに発展させ、次年度は地元中学生へ指導を実現させたい。</li> <li>・ 生徒の学力向上を図るために家庭学習の定着を目指した取組が必要である。課題の量や質、タイミングとバランス等、各教科と学年の連携を密にしながら効果的な学習を継続させる方策を検討する。</li> <li>・ ハイレベルな部活動と学習を両立させる支援体制の構築を目指し、講習と部活動および模擬試験受験への意識づけの共通理解を一層進める。</li> <li>・ 高校魅力化コーディネーターを一層活用し、地域活力・地域創生・地域貢献を推進する。</li> <li>・ 小規模校の利点を生かした「一人一人の可能性を伸ばす」面談を一層充実させ、きめ細かな指導を徹底させる。</li> </ul>
-------	---